



令和4年度 浜松市立北浜北小学校 学校だより

北心だより

令和4年12月23日 NO.9



合言葉「チャレンジ」

学校教育目標

心豊かでたくましく 夢に向かって
輝き続ける北北っ子

「目を見張る子供たちの活躍・飛躍の2学期も終了」

校長 野澤 直矢

78日間の2学期のゴールの日を迎えました。コロナウイルス感染拡大する中ではありましたが、感染予防対策を行い、全ての教育活動を止めることなく、無事に終えることができました。

今学期は、子供たちの学習、運動、各種行事活動、そして、生活面での子供たちの成長、活躍には目を見張るものがありました。自分の目標に向かってチャレンジし、勉強、運動に頑張っており、飛躍した子供たちの姿が目に見えます。

その中でも素晴らしい活躍を見せてくれたのが、陸上部の子供たちです。自分の目標に向かって一生懸命に練習に取り組む、部会陸上大会では、ほとんどの子供が自己新記録達成、多くの入賞。そして、学校代表として出場した市陸上大会では、市内に北北旋風を巻き起こすほどの大活躍でした。市陸上大会での入賞結果は以下の通りです。

男子 400MR 優勝！ 200m2位！ 1500m6位！ 100m9位！

女子 400MR4位！ 200m3位！ 走り高跳び3位！ 100m16位！

特に、男子のリレー優勝は、なかなか達成できるものではなく、大変価値ある優勝です。4名中、100m、200m入賞者2名の中での優勝は、まさに日本代表チームのリレー同様、4人が一体となり、バトンパスの練習にこだわって、繰り返しチャレンジしてきた成果であります。私は、浜松市小体連の行事関係の責任者として、この大会を3年ぶりに運営してただけに、本校の活躍には、胸が熱くなる思いでした。子供たちの頑張りは、全校児童に感動を与え、よき目標となりました。

このように、高学年がいろいろな場で活躍をし、下級生のよき手本となり、力を合わせてよき伝統を築き上げようと、学校教育目標「心豊かでたくましく 夢に向かって輝き続ける北北っ子」が着実に実現されてきています。

いよいよ、子供たちにとって楽しい冬休みが始まります。冬休みは、自分自身で立てた計画に沿って、勉強だけでなく、家族の一員としての自覚をもち、お手伝いをするなど、家族や地域の人々とのふれ合いも大切にしていきたいと思えます。また、全国各地で、コロナウイルス感染者が増加していますので、感染予防対策を行い、楽しく充実した冬休みを過ごしてください。

それでは、よいお年をお迎えください。



【新しいユニフォームを着て活躍する選手】